

特別企画： 島根県 メーンバンク実態調査（2021年）

トップの山陰合同銀行、シェア 61.92%

～上位 15 位中、7 つの金融機関がシェアを拡大～

はじめに

企業の資金繰り支援を主体に地域経済にとって大きな役割を担う金融機関。経済活動への悪影響が長引くコロナ禍において、その存在意義はますます強まっている。しかし、2016年2月にマイナス金利政策が導入されて以降、地方経済を支える金融機関を取り巻く経営環境は厳しい状況が続いている。少子高齢化の進行とともに、都市部への人口流出・集中などで地方の資金需要の先細りが懸念されるなか、地域金融機関に対して経営統合や合併を促す動きが加速している。

地域金融機関では収益改善につながるビジネスモデルの構築、地域経済の発展に寄与するサービスの開発・導入を積極的に進めているが、島根県に拠点を置く金融機関の地元企業に対するシェアや取り組みの状況にどのような変化があるのだろうか。

帝国データバンク松江支店で、2020年10月末時点の企業概要ファイル「COSMOS2」（全国約147万社）の中から島根県内の企業（9300社）を抽出、メーンバンクと認識している金融機関について集計・分析した（％は小数点第3位以下を四捨五入、前年調査の対象企業数は9266社）。

なお、この調査は今回で12回目、調査対象は全業種・全法人（個人経営を含む）。

※ 本調査は「COSMOS2」に収録されている企業のデータであるため、各金融機関がメーンとして取引している実数とは異なる。また、一企業に複数のメーンがあるケースでは、企業が最上位として認識している金融機関のみを集計した。

調査結果（要旨）

1. トップは「山陰合同銀行」でシェア 61.92%（企業数 5759 社）。2 位は「島根中央信用金庫」で 9.72%（904 社）、3 位は「島根銀行」で 7.66%（712 社）、この 3 つの金融機関で全体の 79.30% を占める。上位 15 位中、7 つの金融機関がシェア拡大
2. 業種別では、「山陰合同銀行」「島根中央信用金庫」「島根銀行」が主要 7 業種で 1 位から 3 位を占める。「山陰合同銀行」は、『建設』『製造』『卸売』『サービス』『不動産』のシェアは 6 割を超え、全業種で 2 位以下を大きく引き離しており、圧倒的なシェアを占める
3. 取引先の売上規模別では、「山陰合同銀行」が 5 分類で 6 割を超える。『10 億円以上』のシェアは 69.11% にのぼる

1. ランキング： 山陰合同銀行が61.92%でトップ、上位15位に変動なし

島根県内の企業がメーンバンクとして認識しているシェア上位15位は表1の通り。

1位は「山陰合同銀行」（本店・松江市）で、シェア61.92%（企業数5759社）を占めた。圧倒的な店舗網と取引先を誇る「山陰合同銀行」をメーンバンクとする企業が多いことが如実に表れている。2位は「島根中央信用金庫」（本店・出雲市）の9.72%（904社）、3位は「島根銀行」（本店・松江市）の7.66%（712社）だった。この上位3つの金融機関のシェア合計は79.30%と8割近くを占めた。

県内に本店を置くその他の金融機関は、「島根県農業協同組合」（4位）、「日本海信用金庫」（5位）、「しまね信用金庫」（6位）、「島根益田信用組合」（9位）が上位に入った。

また、県外に本店を置く金融機関では、「米子信用金庫」（鳥取県米子市・7位）、「鳥取銀行」（鳥取市・8位）、「西中国信用金庫」（山口県下関市・10位）と隣接県の金融機関が上位に入った。

メガバンクでは、「みずほ銀行」（東京都・12位）が最上位だった。

前年調査と比較すると、1位～15位までのランキングに変動はなかった。

上位15位でのシェア増減率をみると、4位の「島根県農協」が前年と比べて0.23pt増、2位の「島根中央信金」が0.07pt増、7位の「米子信金」が0.04pt増となるなど、7つの金融機関がシェアを拡大した。

■表1： 島根県 シェア上位の金融機関

順位	金融機関名	本店所在地	2021年		シェア増減(%)	2020年	
			社数	シェア		社数	シェア
1(1)	山陰合同	松江市	5,759	61.92%	▲0.09	5,746	62.01%
2(2)	島根中央信金	出雲市	904	9.72%	+0.07	894	9.65%
3(3)	島根	松江市	712	7.66%	▲0.09	718	7.75%
4(4)	島根県農協	松江市	463	4.98%	+0.23	440	4.75%
5(5)	日本海信金	浜田市	347	3.73%	▲0.12	357	3.85%
6(6)	しまね信金	松江市	300	3.23%	▲0.00	299	3.23%
7(7)	米子信金	米子市	161	1.73%	+0.04	157	1.69%
8(8)	鳥取	鳥取市	130	1.40%	▲0.05	134	1.45%
9(9)	島根益田信組	益田市	104	1.12%	+0.02	102	1.10%
10(10)	西中国信金	下関市	97	1.04%	+0.01	96	1.04%
11(11)	商工中金	東京都	64	0.69%	+0.01	63	0.68%
12(12)	みずほ	東京都	45	0.48%	▲0.01	46	0.50%
13(13)	山口	下関市	28	0.30%	▲0.02	30	0.32%
14(14)	JFしまね漁協	松江市	27	0.29%	▲0.02	29	0.31%
15(15)	ゆうちょ	東京都	20	0.22%	+0.02	18	0.19%

※順位()は前年順位 ※シェア増減率の表記は、小数点第3位以下を参照に判定

2. 業種別： 山陰合同銀行が主要7業種すべてでトップ

主要7業種（『建設』『製造』『卸売』『小売』『運輸・通信』『サービス』『不動産』）別の上位金融機関は表2の通り。

主要7業種別にみると、「山陰合同銀行」が全業種でシェアトップとなった。とりわけ、『建設』『製造』『卸売』『サービス』『不動産』のシェアは6割を超えた。「島根中央信用金庫」は、『建設』『製造』『小売』『運輸・通信』の4業種でシェアが10%を超えた。

県外の金融機関では、「鳥取銀行」が『建設』『製造』『卸売』『小売』『サービス』の5業種で、「米子信用金庫」が『建設』『製造』『小売』『運輸・通信』『サービス』の5業種で、「西中国信用金庫」が『建設』『製造』『小売』『運輸・通信』の4業種で、それぞれ上位にランクインした。

なお、政府系の金融機関では、「商工組合中央金庫」が『製造』『卸売』『サービス』の3業種で上位にランクインした。メガバンクでは、「みずほ銀行」が『卸売』『サービス』の2業種でランクインした。

■表2： 主要7業種別 シェア上位の金融機関

建設				製造				卸売			
順位	金融機関名	社数	シェア	順位	金融機関名	社数	シェア	順位	金融機関名	社数	シェア
1	山陰合同	1,483	62.89%	1	山陰合同	627	64.91%	1	山陰合同	488	61.46%
2	島根中央信金	261	11.07%	2	島根中央信金	112	11.59%	2	島根中央信金	77	9.70%
3	島根	224	9.50%	3	島根	52	5.38%		島根	77	9.70%
4	日本海信金	106	4.50%	4	しまね信金	31	3.21%	4	しまね信金	36	4.53%
5	しまね信金	78	3.31%	5	日本海信金	27	2.80%	5	日本海信金	34	4.28%
6	米子信金	42	1.78%	6	米子信金	26	2.69%	6	鳥取	17	2.14%
7	島根益田信組	41	1.74%	7	島根県農協	23	2.38%	7	商工中金	12	1.51%
8	鳥取	37	1.57%	8	鳥取	15	1.55%	8	島根県農協	11	1.39%
9	西中国信金	34	1.44%	9	商工中金	13	1.35%	9	島根益田信組	10	1.26%
10	島根県農協	27	1.15%	10	西中国信金	10	1.04%	10	みずほ	9	1.13%
	合計	2,358	100.00%		合計	966	100.00%		合計	794	100.00%

小売				運輸・通信				サービス			
順位	金融機関名	社数	シェア	順位	金融機関名	社数	シェア	順位	金融機関名	社数	シェア
1	山陰合同	927	59.12%	1	山陰合同	156	56.93%	1	山陰合同	1,647	68.74%
2	島根中央信金	187	11.93%	2	島根中央信金	36	13.14%	2	島根中央信金	185	7.72%
3	島根	136	8.67%	3	島根	21	7.66%	3	島根	147	6.14%
4	しまね信金	73	4.66%	4	日本海信金	15	5.47%	4	島根県農協	100	4.17%
5	日本海信金	62	3.95%		島根県農協	8	2.92%	5	日本海信金	74	3.09%
6	米子信金	46	2.93%	5	西中国信金	8	2.92%	6	しまね信金	48	2.00%
7	島根県農協	39	2.49%		米子信金	8	2.92%	7	鳥取	27	1.13%
8	西中国信金	27	1.72%		合計	274	100.00%	8	米子信金	22	0.92%
9	島根益田信組	24	1.53%					9	みずほ	17	0.71%
10	鳥取	22	1.40%					10	商工中金	15	0.63%
	合計	1,568	100.00%						合計	2,396	100.00%

不動産			
順位	金融機関名	社数	シェア
1	山陰合同	260	65.00%
2	島根	37	9.25%
3	島根中央信金	31	7.75%
4	しまね信金	18	4.50%
5	島根県農協	16	4.00%
	合計	400	100.00%

※ 主要7業種以外に「その他」の業種で544社あり

3. 取引先の売上規模別： 山陰合同銀行が5分類すべてで6割超

取引先の売上規模別の上位金融機関は表3の通り。

取引先の売上規模別にみると、「山陰合同銀行」が5分類すべてで6割を超えてトップを独占した。とりわけ、『10億円以上』のシェアは69.11%だった。

「島根中央信用金庫」は『5000万円未満』『5000万円～1億円未満』『1億円～5億円未満』『5億円～10億円未満』がそれぞれ2位となった。「島根銀行」は『5億円～10億円未満』『10億円以上』でそれぞれ2位となった。

県外の金融機関では、「米子信用組合」が『5000万円未満』『5000万円～1億円未満』『1億円～5億円未満』でそれぞれ7位となった。「鳥取銀行」は『5000万円未満』『1億円～5億円未満』でそれぞれ8位、『5000万円～1億円未満』で10位、『5億円～10億円未満』で5位となった。「島根県農協」は全5分類でランクインしたほか、「日本海信用金庫」は『10億円未満』の4分類で上位となった。政府系の金融機関では、「商工組合中央金庫」が『1億円～5億円未満』『10億円以上』でランクインした。

■表3： 取引先の売上規模別 シェア上位の金融機関

5000万円未満

順位	金融機関名	社数	シェア
1	山陰合同	2,650	61.06%
2	島根中央信金	406	9.35%
3	島根県農協	309	7.12%
4	島根	304	7.00%
5	しまね信金	177	4.08%
6	日本海信金	173	3.99%
7	米子信金	71	1.64%
8	鳥取	55	1.27%
9	西中国信金	48	1.11%
10	島根益田信組	46	1.06%
	合計	4,340	100.00%

5000万円～1億円未満

順位	金融機関名	社数	シェア
1	山陰合同	1,062	62.18%
2	島根中央信金	185	10.83%
3	島根	142	8.31%
4	日本海信金	64	3.75%
5	島根県農協	60	3.51%
6	しまね信金	42	2.46%
7	米子信金	37	2.17%
8	島根益田信組	25	1.46%
9	西中国信金	23	1.35%
10	鳥取	21	1.23%
	合計	1,708	100.00%

1億円～5億円未満

順位	金融機関名	社数	シェア
1	山陰合同	1,422	61.03%
2	島根中央信金	255	10.94%
3	島根	200	8.58%
4	日本海信金	97	4.16%
5	しまね信金	70	3.00%
6	島根県農協	53	2.27%
7	米子信金	45	1.93%
8	鳥取	41	1.76%
9	島根益田信組	31	1.33%
10	商工中金	27	1.16%
	合計	2,330	100.00%

5億円～10億円未満

順位	金融機関名	社数	シェア
1	山陰合同	287	66.90%
2	島根中央信金	34	7.93%
	島根	34	7.93%
4	島根県農協	21	4.90%
5	日本海信金	10	2.33%
	鳥取	10	2.33%
	合計	429	100.00%

10億円以上

順位	金融機関名	社数	シェア
1	山陰合同	302	69.11%
2	島根	27	6.18%
3	島根中央信金	18	4.12%
4	島根県農協	14	3.20%
5	商工中金	13	2.97%
	合計	437	100.00%

※売上高の登録のない企業を除く

【問い合わせ先】 株式会社帝国データバンク 松江支店 担当：豊田
TEL 0852-21-2775 FAX 0852-21-2125

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。

著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。